

2019年12月17日
空港施設株式会社

AFS社によるパイロット訓練施設に対する新規ファイナンスについて

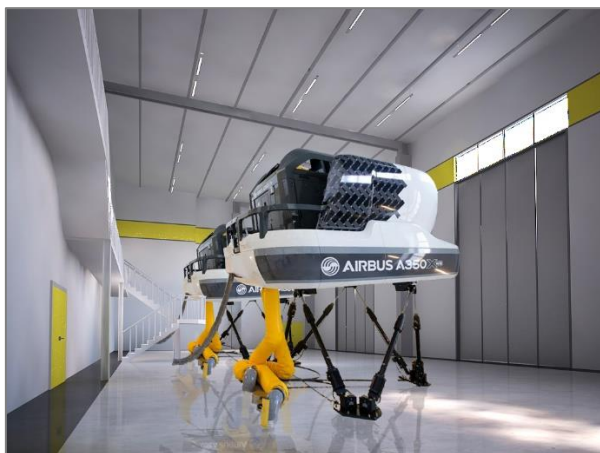
当社シンガポール現地法人のAFS PROPERTIES PTE. LTD. 社は、2019年12月16日に AIRBUS ASIA TRAINING CENTRE PTE. LTD. (エアバスアジアトレーニングセンター社) のフライトシミュレーターに対するファイナンスを行いましたのでお知らせいたします。

本件は2015年8月に同社に対するファイナンスを開始してから通算5基目の事例であり、今後も世界的に増加すると予測されるパイロット訓練需要に対応した案件であります。

【AFS PROPERTIES PTE. LTD. 】

AFS社は当社の100%子会社であるシンガポール現地法人AIRPORT FACILITIES ASIA PTE. LTD. の100%子会社(当社にとっての孫会社)として2018年2月26日に設立しております。今後も、こうした訓練・整備などの伸びゆく航空関連投資(主として米ドル建投資)の拡大に努めて参ります。

【フライトシミュレーター写真】



【訓練施設 外観写真】



【AIRBUS ASIA TRAINING CENTRE PTE. LTD. 】

エアバスアジアトレーニングセンター社は、エアバス社(エアバス・サービシズ・アジア・パシフィックPTE. LTD.)55%と、シンガポール航空45%の合弁会社であり、今後アジアが世界で最も航空需要が伸びる地域であると予測される中、同地域のパイロット養成を目的として設立された会社であります。

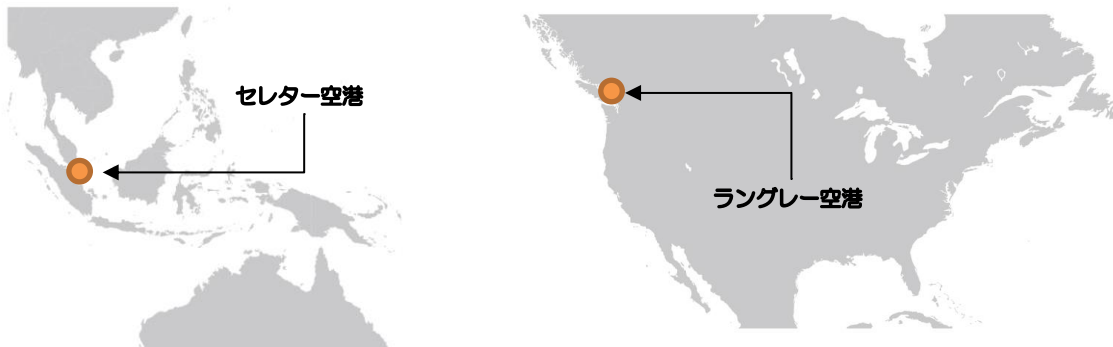
2016年4月に運用を開始し、現在は約65社のエアラインから要請を受け年間6,000人を超えるパイロットに対して訓練を実施しております。



AIRPORT FACILITIES CO.,LTD.

【当社の海外事業の展開】

当社は、世界的な成長産業である航空産業において、国内のみならず国外においても需要を取り込もうと、2013年シンガポールにAFA社・2014年にカナダ・バンクーバーにAFN社を設立致しました。日本で培った空港機能施設へのノウハウを活かして海外での事業活動を推し進めており、現在はシンガポール・セレーター空港及びカナダ・ラングレー空港に事業を展開しております。現在海外にAFS社を含めて3つの現地法人を設立しており、今後はシンガポールにも駐在員を置くことで、ますます海外事業展開を拡大していく予定としております。



①AFA社：AIRPORT FACILITIES ASIA PTE. LTD. [資本金：50百万シンガポールドル]

シンガポールのセレーター空港を拠点として、アジアを中心とした事業活動を担う現地法人「事業活動」

- ・セレーター空港内にてヘリコプター等のエンジン整備工場のファイナンスリース
- ・セレーター空港内にてパイロットに対する訓練施設のファイナンスリース



【エンジン整備工場】



【パイロット訓練施設】



AIRPORT FACILITIES CO.,LTD.

②AFS社：AFS PROPERTIES PTE. LTD. [資本金：28百万アメリカドル]

AIRPORT FACILITIES ASIAの子会社として設立した現地法人

「事業活動」

- ・シンガポール・セレーター空港においてフライトシミュレーターのファイナンス



【参考画像：フライトシミュレーター】

(出典：エアバス社ホームページ(<http://www.airbus.com/>)より転載)

③AFN社：AFN PROPERTIES LTD [資本金：5百万カナダドル]

カナダを拠点として、北米を中心とした事業活動を担う現地法人

「事業活動」

- ・ラングレー空港にて、ヘリコプター整備工場のファイナンスリース



【ヘリコプター整備工場】

【本件に関するお問い合わせ先】

空港施設株式会社IR室

電話 (03) 3747-0251 (8:30~17:00) ※土日祝日除く

以上